



第1回
～災害支援xSDGsセミナー2022～

参加費
無料

企業がNPOとできること

都道府県域の災害支援ネットワーク構築のためのサロン活動

災害は今や日常です。企業活動の継続だけでなく、立地する地域での災害対応はその後の企業価値にも関わってきます。埼玉県内には災害支援を行うNPOが数多く存在し、平時から関係性を構築できれば、災害発生時、多くの人の役に立つことができるのではないのでしょうか。本セミナーは、企業とNPOがお互いの存在を知るきっかけの場（サロン）です。防災関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

■開催概要

参加対象：埼玉県内で支援活動を行う非営利組織の方、災害支援に関心がある企業の方

開催日時：2022年12月9日（金曜日）14:00-15:30

開催形式：オンライン（zoom）

申込方法：参加申込フォームにて→<http://bit.ly/3WY1YCU>



12/5
×切

■内容

- ・サロン活動について：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）／ヤフー株式会社
- ・彩の国会議について：埼玉県災害ボランティア団体ネットワーク「彩の国会議」
- ・事例報告：①NPO等による3.11さいたまスーパーアリーナ運営事例
②台風19号災害時の福祉施設における対応事例
③台風19号災害時の株式会社しまむら対応事例
- ・感想と共有：ブレイクアウトルームに分かれて参加者同士の意見交換



埼玉県災害ボランティア団体ネットワーク「彩の国会議」

埼玉県及び埼玉県社会福祉協議会等と連携し、首都圏災害をはじめとした災害危機に際し、埼玉県内の災害支援団体ボランティアの活動を調整するとともに、防災・減災のための技能の向上、団体間の協力体制の確立、研修等の活動に努めることを目的として設立された県域ネットワーク組織です。



【目指すもの1】

- 参加団体の専門性・持続性を重視し、
- ①時間軸による役割の変化、
 - ②重複による無駄を極力省き、先鋭化・連携化して、
 - ①ひとりでも多くの命を救う、
 - ②たくさんの人々の役に立つことを目指します。

【目指すもの2】

- 首都圏災害発生の際には、埼玉県内に於いても受援と支援が発生することを想定し、支援団体同士の
- ①近隣でのマッチング、
 - ②遠方でのマッチングを目指します。

【目指すもの3】

彩の国会議では、顔の見える関係性の構築のために「集まる→知る→そなえる」ことで、埼玉県・埼玉県社会福祉協議会と連携し、三者連携の構築を目指します。

